

赤焼病 (Bacterial shoot blight)

Pseudomonas syringae pv. *theae*



葉でのよくある病気のでかた



若い木での症状

特徴

病気を引き起こす菌は、細菌(バクテリア)で、風や霜などによって出来た傷から侵入します。

秋の終わりから春にかけて発生が多くなります。

最近、京都では発生が多くなっています。

被害と対策

葉脈に沿って赤く変色して落葉したり、枝の先が枯れて、収穫できる新芽の量が減ります。

風や霜から茶を守るように管理します。

肥料をやりすぎると、病気が出やすくなります。